

ちょこツとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT 先進国国債利回り

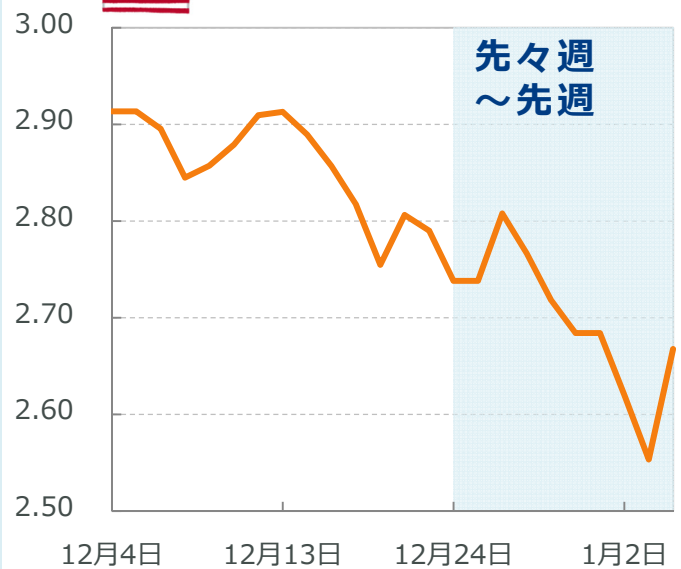
※データ期間は2018年12月4日から2019年1月4日（日次）

【2018年12月24日～2019年1月4日】

日米国債利回りは低下

- ◆米中経済指標の悪化を背景とする世界景気の減速懸念や米アップル社の売上高下方修正などを受けて投資家がリスク回避姿勢を強め、日米国債は買いが進みました。
- ◆日本債券は世界的な株価下落に加えて日銀が国債買いオペ額を据え置いたことで減額への警戒感が薄れて買いが進み、利回りは一時マイナス0.05%まで低下しました。
- ◆欧州債は米雇用統計の強さやパウエル米FRB議長のタカ派的発言に反応し、後半にかけて値を下げました（利回り上昇）。

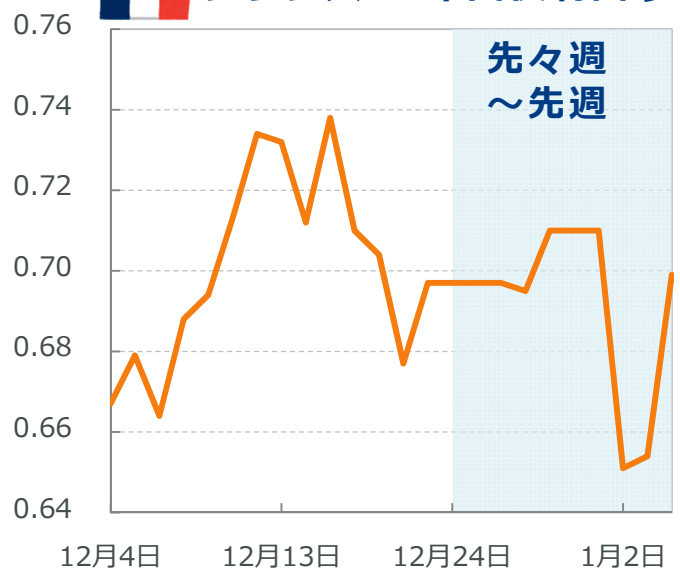
米国10年国債利回り



日本10年国債利回り



フランス10年国債利回り



出所：Bloomberg 1/2

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん

大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長金商第 353 号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

ちょこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

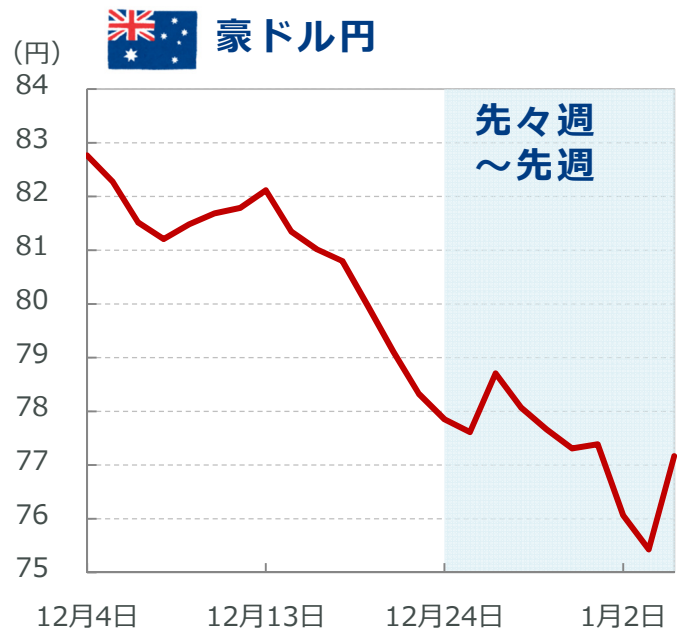
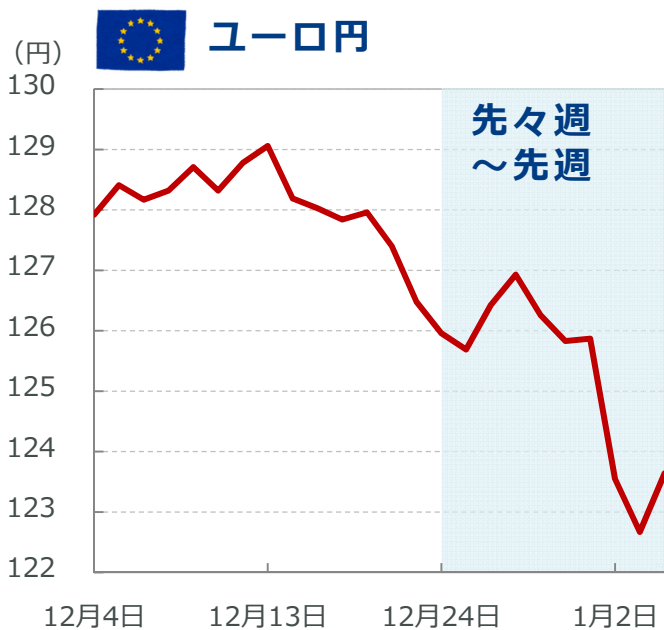
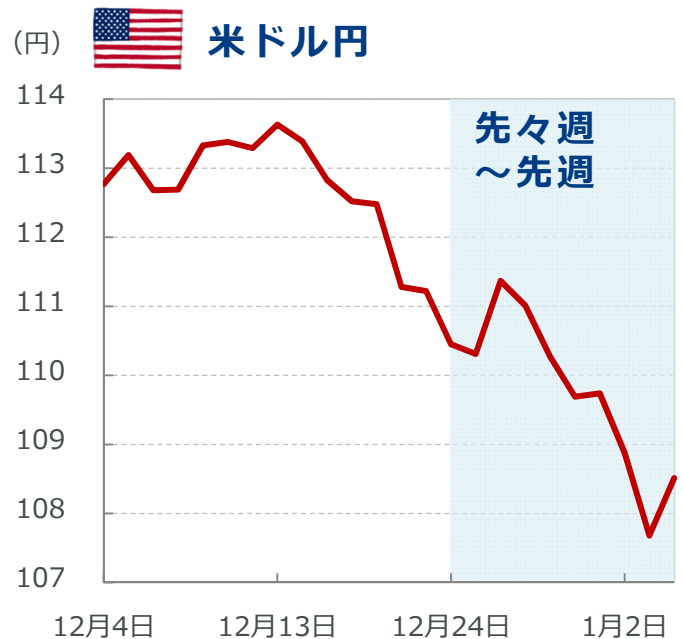
POINT  **為替**

※データ期間は2018年12月4日から2019年1月4日（日次）

【2018年12月24日～2019年1月4日】

円高が進行

- ◆米アップル社が中国景気の減速を理由に2019年第1四半期の売上高予想を引き下げたことなどをを受けて、円への逃避買いが急速に進み、米ドル、ユーロ、豪ドルはいずれも対円で下落しました。
- ◆米国債相場が大幅上昇（利回りは低下）したことも、円が急伸する要因となりました。



出所：Bloomberg **2/2**

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。